

授業科目	基礎看護方法3	2 学年・前期・1 単位 (30 時間)	
		看護	必修

科目担当責任者	宇野智子 (保健医療学研究棟 E204 号) e-mail : tuno@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	堀口雅美、中村円、飯澤良祐、(佐藤美智子)、(光島綾子)		
概要	本科目はふたつの学習主題で構成する。前半は、診療および検査を受ける対象者への看護の役割を学び、与薬や採血に関する基本的な知識・技術を習得する。後半は、看護実践を個別的・系統的に行うための基本的考え方(クリティカルシンキング、リフレクション)や思考過程(看護過程)について理解することをねらいとする。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 診療の目的と診療時の看護者の役割を説明できる。</li> <li>2. 薬物療法を受ける対象者への安全な与薬に関する看護方法について説明できる。</li> <li>3. 与薬に関する基本的な看護技術を実施できる。</li> <li>4. 検査に伴う看護者の役割を説明できる。</li> <li>5. 静脈血採血に関する基本的な看護技術を実施できる。</li> <li>6. 看護過程の意義と構成要素およびその概要を説明できる。</li> <li>7. 看護診断の意義と構成要素、診断過程の概要を説明できる。</li> <li>8. 紙上事例に対するアセスメント、看護診断、目標および計画を説明できる。</li> </ol>		
関連科目	基礎看護方法1・2・4、ヘルスアセスメント1・2、医療薬学、基礎看護実習1・2		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	筆記試験	60%	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 診療および検査を受ける対象者への看護について <ul style="list-style-type: none"> <li>・演習記録等の提出物(10%)、筆記試験(30%)、実技試験(10%)</li> <li>・上記それぞれについて6割以上を合格点とする。</li> </ul> </li> <li>2 看護過程について <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙上事例に関連する提出物(20%)、筆記試験(30%)</li> <li>・提出物に関しては、提出状況、内容の目標達成状況により評価する。</li> </ul> </li> </ol>
	実技試験	10%	
	提出物	30%	
教科書	<ol style="list-style-type: none"> <li>①深井喜代子編 [2017年・3,520円] 「新体系看護学全書 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ」 メヂカルフレンド社</li> <li>②深井喜代子編 [2017年・3,520円] 「新体系看護学全書 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ」 メヂカルフレンド社</li> <li>③稲葉佳江他編 [2011年・3,850円] 「看護ヘルスアセスメント」 メヂカルフレンド社</li> <li>④T・ヘザー・ハードマン, 上鶴重美訳 [2021年・3,520円] 「NANDA-I 看護診断一定義と分類 2021-2023(原著第12版)」 医学書院</li> </ol>		
参考書	指定なし		
履修上の留意点	学習要項・演習要項を良く確認し、不備のないように注意すること。		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	本科目の概要・目標、学習内容、学習方法 診療に関する看護者の役割と対象者の理解	事前：教科書の該当箇所を読む	講義	宇野
2	与薬と看護①：与薬に関する看護者の役割、与薬に関わる他職種との連携、薬物の生体への影響、薬効への影響因子、薬物の適用経路	事前：教科書の該当箇所を読む	〃	〃
3	与薬と看護②：処方箋と薬物指示、与薬の原則(6Rの原則)、与薬に関するアセスメント、与薬のプロセス、与薬事故に関わるヒューマンエラー、各種与薬法の原理・原則、実施時の留意事項	事前：教科書の該当箇所を読む	〃	〃
4	与薬と看護③(技術演習)：筋肉注射、皮下注射	事前：演習事前課題、演習準備 事後：演習事後課題	演習	宇野・中村・飯澤・(佐藤・光)

				島)
5	与薬と看護④(技術演習)：筋肉内注射、皮下注射	事前：演習事前課題、演習準備 事後：演習事後課題	〃	〃
6	与薬と看護⑤(技術演習)：経口与薬、直腸内与薬	事前：演習事前課題、演習準備 事後：演習事後課題	〃	宇野・中 村・飯澤・ (佐藤)
7	与薬と看護⑥(技術演習)：輸液の準備と管理	事前：演習事前課題、演習準備 事後：演習事後課題	〃	〃
8	検査に伴う看護①：検査に伴う看護者の役割	事前：教科書の該当箇所を読む	講義	宇野
9	検査に伴う看護②(技術演習)：静脈血採血	事前：演習事前課題、演習準備 事後：演習事後課題	演習	宇野・中 村・飯澤・ (佐藤)
10	検査に伴う看護③(技術演習)：静脈血採血	事前：演習事前課題、演習準備 事後：演習事後課題	〃	〃
11	看護過程の基礎①：看護実践と看護過程、看護過程の構成要素	事前：事前課題 事後：事後課題	講義	堀口
12	看護過程の基礎②：アセスメント	紙上事例の課題	講義・グループ学習	〃
13	看護過程の基礎③：看護診断	紙上事例の課題	〃	〃
14	看護過程の基礎④：目標と期待される成果および計画	紙上事例の課題	〃	〃
15	看護過程の基礎⑤：実施と評価	紙上事例の課題	〃	〃